

低入札価格調査の実施概要

契約支社等名	関東支社
調査等名	令和4年度 首都圏中央連絡自動車道 大栄 JCT～松尾横芝 IC間地下水調査業務
調査対象者名	株式会社建設技術研究所
調査対象者の住所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1

項目	調査結果概要
1.当該価格で入札した理由	<p>調査対象者は令和2年度と同業務を受注しており、同様の調査体制構築が可能であり、現地調査のノウハウを有していることから、調査業務における諸経費、技術業務における一般管理費等の低減が可能であることを確認。</p> <p>直接費について、拠点が調査地域に近いこと、現地事情に精通した担当技術者を複数配置することができることなど、効率的な調査によって直接費の低減が可能であることを確認。</p> <p>諸経費について、過去の同種業務実績から諸経費を圧縮しても業務の適切な遂行及び成果品の品質確保が可能であることを確認。</p>
2.当該業務の履行体制	管理技術者の下、複数の担当技術者を配置し、効率的な業務分担により、業務の履行が可能と判断される。
3.手持ち業務状況	管理技術者の手持ち業務は現在5件であるが、1件は令和2年の同業務、2件は令和5年3月に履行期間末を迎える業務であり、手持ち業務が過剰な状況とは言えない。
4.配置予定技術者名簿	配置予定技術者は、全員調査対象者に所属する者であり、人員数も十分なものと考えられる。また、当該業務に必要な資格等を有する者も配置されていることが確認できた。
5.手持ち機械等の状況	当該業務に必要な機械等を有することが確認できた。
6.過去において受注・履行した同種または類似業務	<p>(一部抜粋)</p> <p>業務名：千葉圏央道水文他調査検討業務2G4</p> <p>発注機関：国交省関東地方整備局千葉国道事務所</p>
7.経営状況	《公表しないこととする。》
8.誓約書の提出状況	提出あり
9.信用状態	調査対象者は令和2年度と同業務を受注しており、その業務の実施状況・履行結果からも調査対象者は、信用における者と判断できる。
10.その他必要な事項	特になし